

国道13号線に「栗子隧道入口」案内標識設置



国道13号米沢碎石(株)入口

萬世大路を歩く事で東北中央自動車道建設の意義と先人の新道開鑿への痛切な思いを深めるために毎年「萬世大路を歩く会」を行っています。平成30年は7月7日（土）に国交省・山形県・福島県・米沢市・福島市・ネクスコ東日本の職員等によつて行われ、その夜の懇親会で参加者から「道の駅の来場者が想定を超える人数で増えており栗子隧道入口案内板が欲しい」との話が持ち上りました。道の駅開業から79日目で来場者は50万人を突破していたのです。保存会では7月18日に後藤県議と共に正副会長が国交省山形河川国道事務所の和田賢哉所長に要望書を提出して設置を御願いしました。

12月には、板面の1文字が30cm四方もある見事な看板が上下線用に二面設置されましたので國交省に感謝すると共に皆さんに報告いたします。

12月には、板面の1文字が30cm四方もある見事な看板が上下線用に二面設置されましたので國交省に感謝すると共に皆さんに報告いたします。

12月には、板面の1文字が30cm四方もある見事な看板が上下線用に二面設置されましたので國交省に感謝すると共に皆さんに報告いたします。

万世大路を歩く事で東北中央自動車道建設の意義と先人の新道開鑿への痛切な思いを深めるために毎年「萬世大路を歩く会」を行っています。平成30年は7月7日（土）に国交省・山形県・福島県・米沢市・福島市・ネクスコ東日本の職員等によつて行われ、その夜の懇親会で参加者から「道の駅の来場者が想定を超える人数で増えており栗子隧道入口案内板が欲しい」との話が持ち上りました。道の駅開業から79日目で来場者は50万人を突破していたのです。保存会では7月18日に後藤県議と共に正副会長が国交省山形河川国道事務所の和田賢哉所長に要望書を提出して設置を御願いしました。

12月には、板面の1文字が30cm四方もある見事な看板が上下線用に二面設置されましたので國交省に感謝すると共に皆さんに報告いたします。



第25号

平成31年2月21日発行

発行者

歴史の道 土木遺産萬世大路保存会
会長 梅津 幸保

事務局

万世コミュニティセンター
☎0238-28-5381

題字は村山道雄元山形県知事

散策路に標柱設置

置賜総合支庁建設総務課の予算で、「これより栗子隧道まで500m」の里程標と「もみじ橋」の標柱を設置していただきました。今後も少しずつ整備を進めさせていただくことになります。合わせて昨秋には、安全対策として水路の補修を行い、散策路を雨水が流れない様改修していただきました。今年の散策が楽しみです。

今後の課題としては、明治の隧道右手中腹平場にある豊受姫道開通からちょうど一年となる日でした。手づくり缶バッヂが配られました。



これより栗子隧道まで 500m

東北中央自動車道の八幡原インターチェンジ内の万世小学校跡地を米沢市都市公園として整備されました。そしてこの公園を「萬歳の松公園」と命名されました。昨年11月4日（日）萬歳の松公園開園植樹式が現地で行われました。東北中央自動車道開通からちょうど一年となる日でした。手づくり缶バッヂが配られました。

萬歳の松公園開園式

参加いただき楽しんでいただけと共に、御協力よろしくお願ひいたします。



もみじ橋



サンシュユの木(2本)